

釜ヶ崎解放号

〒557 大阪市西成区萩之茶屋2丁目5-23
釜ヶ崎解放会館内
釜ヶ崎日雇労働組合
電話 06-632-4273

第18回釜ヶ崎夏祭りへ 仲間からの圧倒的カンパを許せる センター・三角公園を結び夏祭りの成敗

仲間のみなさんへ

来る、8月12日、第18回釜ヶ崎夏祭り前

夜祭を皮切りに15日までの間、三角公園に

マクを建て、日雇労働者の数々がこの場

に打ち固めようとするのか。この夏祭りが全

国の仲間の結集を勝ちとる中で、俺たちが寄

仕場の主人公である、ことを団結の武器とし

て前進させよう。89年前期の斗争は、全朝

労連運動の隆盛をめぐり、2000名の仲間の

結集で、16回全協大会を勝ちとつた。

この成果を、総領城の非いととしての部隊形成

を基本軸に、天皇主又右翼下金部一家親復

解体成に勝利する全国陣を全協指導下、確

立しなげればならぬ。

俺たちが全協一釜日労は、18回釜ヶ崎

夏祭りを釜ヶ崎ろろの日雇労働者が主人公

でもってやり抜き、夏期斗争から秋期にも

けた斗争を準備してこよう。

仲間たちへ

今日と明日(6日)は、夏期のそうめん

代(一ニの〇〇円、全朝労が三〇〇引く)

支給日だ、釜日労も仲間からのカンパ

を、お願ひすべく随分の下で陣どつていま

すので、釜ヶ崎夏祭りへの圧倒的カン

パの許すを如めます。

- 8月12日 第18回夏祭り★
前夜祭★
映画「戦場のオセチ」★
- 13日 のど自慢大会
盆踊り
その他
- 14日 新谷のり子ショー
スイカ割り
綱引き
- 15日 相模大会
寸劇
花火大会

宝塚労災斗争8月の陣を築け！ 労働者殺しの下士元請市橋組

現場監督を引きつり出せ！

仲間たち！

昨晩、西成市民館で、宝塚の名
労災死事件糾弾一長尾山事故現場
工事再開阻止4日間連続斗争(8月
14日)の報告集会を開催し、そ
の場では、4日間連続斗争の成果
が次の様子確立された。
カ一に、発着者の宝塚市が、産
具整警備一宝塚署の後盾(2級)
(1)つき、公安警察への業者指名
をデコに、元請一市橋組(宝塚の
地元土建屋)をオドしなせり。ワ
目3日以前、進行しなせり。長尾山
事故現場の工事再開運動を4日間
の連続斗争で工事再開完全にスト
止し、この策動を二場とした事。
必要とありは、いつでも工事再開
ストップさせる筈。宝塚市橋組の
オ、奴らに負せつけたのだ。
カ二に、西宮労働者連盟とツ
ルみ、下請一徳山組にのみ労災事
故責任を押しつけ、事態格収シ

左側集する宝塚市の政治意
図を完全に粉砕し、奴らに、
へ多岐連続斗争の事実を4日間
連続斗争の力でもたせつけた
事。カ三に、竹労事故真相解明の最
大の鍵を、元請一市橋組の社
長と現場監督一平山某が握つ
ており、それ故、宝塚市当局
は、この竹労者殺しの下士人
二人組の身なりをかくまうこ
とに血道をあげている。しか
し、いつまでもかくまひあ
せるものではない。
カ四に、宝塚労災斗争が、違
族の決起と具体的に結合する
回路を實現し、公判領域をも
含め、竹労者殺しの下士人、
元凶どもを社会的にも閉じ、
追撃していく陣が築か
れる事。

仲間たち！

宝塚労災斗争の8月の陣を築こう。
労働者殺しの下士人一市橋組の
社長と現場監督一平山の前へ引きつ
り出せ。4日間連続斗争で、事態
格収、策動をふつとほとんた宝塚市
は、現在、長尾山盛園現場の再開工
事の、盆休みまでの完成を通じた
竹労事故現場の証拠インメツの類た
な策動に心死した。
下請業者一徳山組が既にオドしなせ
しまつていく程に、手塚三郎の工
法をフルフルと変え、公判上事を
撤消し、マスファルトと道路、木橋た
よる事故現場の証拠インメツをもく
ろんでくる。
こより、すべてが恥の上なりと言つ
ものだ。
奴らの最後の悪アかきを許すな、